

# 宮城県の復興への取り組みについて



宮 城 県  
令和2年11月11日時点

# 東日本大震災の概要

## (1) 地震の概況等

- ①発生日時 平成23年3月11日(金)14時46分
- ②発生場所 三陸沖(北緯38.1度, 東経142.5度) ※牡鹿半島の東約130km
- ③震源の深さ 24km
- ④規模 マグニチュード9.0  
※1900年以来, 世界で4番目の規模(アメリカ地質研究所より)  
日本における観測史上最大
- ⑤最大震度 震度7(栗原市)
- ⑥地盤沈下 海拔0m以下の面積56km<sup>2</sup>(震災後増加割合3.4倍)  
大潮の満潮位以下の面積129km<sup>2</sup>(震災後増加割合1.9倍)
- ⑦津波 津波の高さ:  
7.2m(仙台港)(平成23年4月5日気象庁発表)  
8.6m以上(石巻市鮎川)(平成23年6月3日気象庁発表)  
※参考:津波最大遡上高(宮城県土木部津波の痕跡調査結果)  
南三陸町志津川 20.2m 女川町 34.7m  
南三陸町歌津 26.1m



## (2) 被害の状況等 [令和2年10月31日現在, 被害額の概要は令和2年9月30日現在]

- ①人的被害(継続調査中) **全国の被害者総数の約5割**  
死者(関連死を含む。)10,567人 行方不明者 1,218人
- ②住家・非住家被害(継続調査中) **住家被害は全国被害総数の約6割**  
全壊 83,005棟 半壊 155,130棟
- ③被害額の概要(継続調査中) 9兆968億円

※ ピーク時(H23.3.14) 1,183避難所に320,885人が避難(県総人口の約15%)

# 宮城県震災復興計画

県は、平成23年度から平成32(令和2)年度までの10年間で復興を達成するとの目標を定め、この10年間における復興の道筋を示す「宮城県震災復興計画」を策定した。

復興計画では、10年間の計画期間を「復旧期」、「再生期」、「発展期」の3期に区分し、被災者支援を中心に生活基盤や公共施設を復旧させる「復旧期」、直接の被災者だけでなく、震災の影響により生活・事業等に支障を来している方々への支援を更に充実していくとともに、本県の再生に向けたインフラ整備などを充実していく「再生期」、県勢の発展に向けて戦略的に取組を推進していく「発展期」を設定している。



## ■復興の基本理念

### 基本理念 1

災害に強く安心して暮らせるまちづくり

### 基本理念 2

県民一人ひとりが復興の主体・総力を結集した復興

### 基本理念 3

「復旧」にとどまらない抜本的な「再構築」

### 基本理念 4

現代社会の課題を解決する先進的な地域づくり

### 基本理念 5

壊滅的な被害からの復興モデルの構築

## ■復興のポイント

- 1 災害に強いまちづくり宮城モデルの構築
- 2 水産県みやぎの復興
- 3 先進的な農林業の構築
- 4 ものづくり産業の早期復興による「富県宮城の実現」
- 5 多様な魅力を持つみやぎの観光の再生
- 6 地域を包括する保健・医療・福祉の再構築
- 7 再生可能なエネルギーを活用したエコタウンの形成
- 8 災害に強い県土・国土づくりの推進
- 9 未来を担う人材の育成
- 10 復興を支える財源・制度・連携体制の構築

# 復旧復興の取組等 県内の様子 ～被災直後・復旧後①～

仙 台 空 港



仙 台 駅

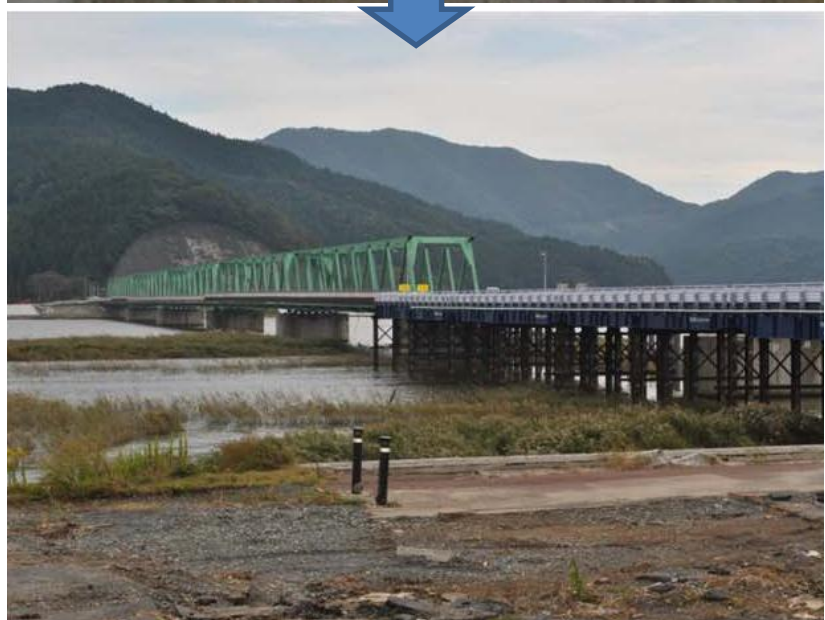


# 復旧復興の取組等 県内の様子 ～被災直後・復旧後②～

仙 台 塩 釜 港



道路（新北上大橋）



# 復旧復興の取組等 県内の様子 ～被災直後・復旧後③～

農業（石巻市）



農業（山元町）



# 復旧復興の取組等 県内の様子 ～被災直後・復旧後④～

漁業（気仙沼市魚市場）



漁業（女川魚市場）



# 復旧復興の取組等 県内の様子 ～被災直後・復旧後⑤～

商店街（南三陸町）

（町中心部）



（仮設商店街）



（商店街）





# 復興に向けた取り組み ～主なインフラの復旧状況①～

## 《港湾》

コンテナ貨物取扱量  
復旧状況 約134%

【震災前(H22/1～H22/12)】

216,345TEU

【震災後(H31/1～R1/12)】

289,000TEU

運航状況（令和2年9月30日現在）

- 国際コンテナ航路 4航路・10便
 

中国航路（上海，連運港 外）	週1便
中国／韓国航路（上海，釜山 外）	週6便
韓国航路（釜山）	週2便
ロシア極東航路（ウラジオストク，ホストヌイ）	隔週1便

- 国際フィーダーコンテナ航路 5航路・週10便  
仙台－京浜間



コンテナ船への荷役作業  
（仙台区／高砂コンテナターミナル）



仙台塩釜港（仙台区）高砂コンテナターミナル

## 《空港》

仙台空港利用者数回復状況  
国際線 約145% 国内線 約136%

【震災前(H22/1～H22/12)】

国際線：271,932人 国内線：2,554,345人

【震災後(H31/1～R1/12)】

国際線：393,043人 国内線：3,462,275人

運航状況（令和2年10月31日現在）

- 国際線（震災前復数/週）
 

ソウル	7（7）	上海	2（3）
グアム	運休中（4）	大連/北京	2（2）
台北	14（2）	長春	運休中（2）
バンコク	3（0）		

※週28往復運航（20）
- 国内線（震災前復数/日）
 

札幌	15（13）	成田	2（2）
中部	6（5）	沖縄	2（1）
伊丹	15（13）	関西	3（0）
神戸	2（0）	広島	2（1）
福岡	7（4）	出雲	1（0）

※1日55往復運航（39）



中国国際航空「仙台－大連／北京線」就航  
（令和元年11月2日）

## 復興に向けた取り組み ～主なインフラの復旧状況②～

○「次世代に豊かさを引き継ぐことのできる持続可能なみやぎの県土づくり」の理念のもと、県民の命と生活を守り、震災を乗り越え、更なる発展につなげる県土づくりを目指して取り組む。

R2/10末現在

### 道路・橋梁施設(復旧工事)

完成率:約99%

被災:道路1,411箇所  
橋梁 123箇所

完成:1,516箇所

### 海岸保全施設(復旧工事)

完成率:約78%

被災:73箇所

完成:57箇所

### 河川施設(復旧工事)

完成率:約90%

被災:273箇所

完成:247箇所

### 港湾施設(復旧工事)

完成率:約91%

被災:280箇所

完成:254箇所



砂押川(多賀城市)



小白浜海岸(松島町)

## 復興に向けた取り組み ～生活関連～

### ○応急仮設住宅等への入居状況

⇒12戸 22人(R2.11)

※ピーク時(H24.4末):47,861戸, 123,630人

### ○県外避難者

⇒98人(R2.11)

※ピーク時(H24.4末):9,206人



### ○災害公営住宅の整備状況

⇒平成31年3月に100%完成(15,823戸)



災害公営住宅(名取市閑上)



柳の目地区(東松島市)

# 復興に向けた取り組み ～復興まちづくり～

復興まちづくり事業の整備状況（令和2年8月31日現在）  
被災地域の津波特性を踏まえた減災・防災のまちづくり

**防災集団移転促進事業**  
**建築可能 100%**

計画地区数：195地区 建築可能地区数：195地区

**土地区画整理事業**  
**建築可能 約97%**

計画地区数：35地区 建築可能地区：34地区

**津波復興拠点整備事業**  
**建築可能 100%**

計画地区数：12地区 工事着工地区数：12地区



野蒜北部丘陵地区（東松島市）



志津川東地区（南三陸町）

## 被災商工業者の本復旧状況 営業再開率：98.7%

廃業を除く被災会員数：9,735会員  
本復旧済み会員数：9,602会員

R2.3/31現在



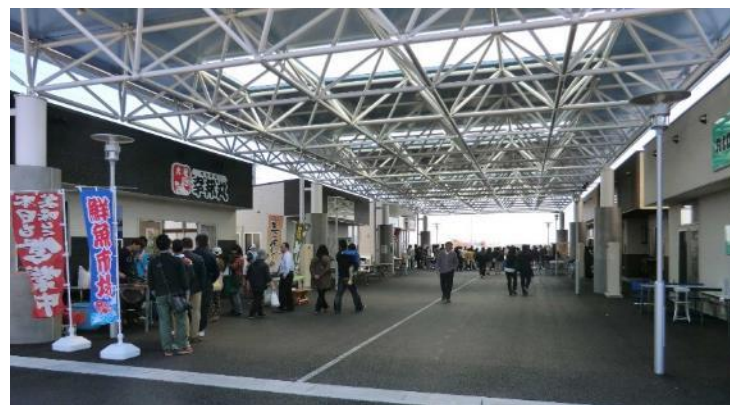
シーパルピア女川 ハマテラス 平成28年12月オープン

## グループ補助金を活用した商業施設等の復興・賑わい状況

宮城県では、国と連携して「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業（グループ補助金）」を活用し、被災事業者の生産基盤の早期回復に向けた支援を行ってきました



グループ補助金を活用して新分野へ進出した事例  
〔CLT(直交集成板)製造ラインを導入〕



グループ補助金を活用して整備された  
亶理町の荒浜にぎわい回廊商店街の様子

観光客入込数  
回復率 約111%

H22年 6,129万人 R1年 6,796万人

## 観光の再生に向けた取組

誘客  
活動

- ・官民一体となった継続的な宣伝展開
- ・航空会社と連携した関西方面からの誘客強化
- ・復興ツーリズムや教育旅行の促進
- ・慶長遣欧使節関連(400年・ユネスコ世界記憶遺産)をテーマとした誘客

情報  
発信

- ・風評払拭・風化防止に向けた情報発信
- ・むすび丸を活用した情報発信

イン  
バウ  
ンド

- ・重点4市場に対する誘客活動(特に台湾)
- ・有望市場の開拓(東南アジア)
- ・海外からの教育旅行の誘致
- ・外国人観光客の受入態勢の強化

## 復興ツーリズム

沿岸部と内陸部を繋ぎ、被災地で復興の現状について学ぶとともに、食や自然景観、温泉などの既存の魅力も楽しんでいただく復興ツーリズムの振興を行っている。



語り部ガイド

## 外国人観光客の誘致

震災や原発事故による風評を払拭し、外国人観光客の回復を図るため、東北観光推進機構や東北各県などとの広域連携により外国人観光客の誘致に取り組んでいる。



「バンコクトップセールス事業」による観光PR

## 宮城県海外向け観光サイト「Visit Miyagi」



# 復興に向けた取り組み ～農業・水産業関連～

## 《農業》

**農地(除塩含む)  
完成率:約99%**

被災:約13,000ha      完成:約12,996ha  
R2/10末現在

**園芸(ガラス室・ハウス復旧面積)  
復旧率:100%**

被災:約178ha      復旧:約178ha  
H30/11末現在



復旧農地・実証試験田での稲刈(東松島市)

## 《水産業》

**漁港(復旧工事)  
完成率:約91%**

被災:1,251箇所      完成:1,135箇所  
R2/10末現在

**漁船(稼働隻数)  
復旧状況 100%**

震災前:約9,000隻      現在:約8,800隻  
※復旧を希望する全ての漁船の復旧が完了



# 国内外からの寄付金・義援金等

## 1 復旧・復興に関するボランティア活動（令和2年9月30日現在）

- ・ 災害ボランティアを受け入れている社会福祉協議会数：8市5町13箇所
- ・ 活動ボランティア数（累計）：777,031人（H23/3/12～R2/9/30）

## 2 義援金（令和2年9月30日現在）

272億8,236万4千円（206,110件）

（内訳）

国内：270億2,177万8千円（205,894件） 海外：2億6,058万6千円（216件）

## 3 寄附金（令和2年10月31日現在）

348億7,425万9千円（13,717件）

（内訳）

国内：185億4,981万4千円（13,651件） 海外：163億2,444万5千円（66件）

## 4 東日本大震災みやぎこども育英募金（令和2年10月31日現在）

120億6,573万円（19,523件）

（内訳）

国内：120億4,451万8千円（19,442件） 海外：2,121万2千円（81件）